

学校長あいさつ

『生き方を問い続ける生徒の育成』

これが、本年度の本校の教育目標です。

自分は将来どう生きていけばよいのか、また、今の自分の生き方はどうなのか、自分としっかり向き合いながら、自分らしい生き方を問い続けていく、そんな生徒を育てたいと考えています。

この目標を達成するために、青山中学校を「子どもたち一人ひとりが安心して登校し、満足して下校する学校」にしたいと考えています。

そのために、次の二点に力を入れます。

一つは、「マナーやルールが守られたあたたかい学校づくり」です。マナーは、相手を思いやる気持ちの表れです。あいさつやことばづかい、笑顔やうなずき・・・そうしたちょっとしたふるまいが人の心を優しく明るくします。

また、ルールについては、「自分がされていやなことは人にもしない」「相手（誰か）の話は最後まで聞く」の二つを重点に指導します。

力を入れることのもう一つは、「わかる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業づくり」です。当たり前のことですが、学校生活の大半を占めているのは授業です。一時間一時間の授業がどれだけ魅力的で、子どもたちに学ぶことの楽しさを実感させられるかによって、子どもたちの学校生活の満足感は大きく違ってくると考えています。

「次の授業が待ち遠しい」

「仲間とともに学ぶと新しい発見がある」

そんな授業を子どもたちと一緒に作り上げるよう努めていきます。そして、その積み重ねによって思考力・表現力の向上を図り、確かな学力の定着へとつなげていきたいと考えています。

本校は、学校運営協議会が設置された学校（コミュニティ・スクール）です。「地域の学校」として、保護者の皆様、地域の皆様と協働して、地域に愛される学校づくりに力を注ぎ、『生き方を問い続ける生徒の育成』という本校の教育目標を達成していきたいと考えています。いつでも学校に足を運んでいただき、子どもたちの様子をご覧になっていただければ幸いです。

どうぞよろしくお願いいたします。

平成30年4月11日

別府市立青山中学校
校長 米田 伸一